



長良川右岸千鳥橋上流河川敷での竹林整備に参加

建設事業に関する調査・企画・研究・測量・補償・設計・地質調査ならびに施工管理などを手掛ける帝国建設コンサルタンツ(篠田徹社長)。岐阜市が進める「地球にもいやりエコオフィス」運動に賛同して省エネを実践。また「ぎふ省エネチャレンジ事業者コンテスト2009」にも参加するなど、環境保全に積極的に取り組んでいる。

環境向上を研究

調査、測量、土木設計など、環境に負荷をかけた道路や河川の工事に関わる事業を展開してきている。そのための環境負荷の低減を考へる必要性を感じ、生物の保全計画、自然環境の再生などを考慮して土木設計を行い、自



地域をサポート

長良川 橋や竹林を清掃・整備

教育や、地域の美化活動を実施している。これらが大きく発展するにつれ、環境問題に対する専門性が必要となり、平成7年、帝国建設コンサルタンツの研究機関として自然学総合研究

所を設立。現在は岐阜県科大学の水野瑞夫名誉教授を会長に迎え、環境問題の再生・復元計画、生物の保全計画、環境教育、タントは、平成17年3月

からROADパートナー活動に参加している。国道で「道路に穴があいている」「ガードレールが壊れている」などの異常を発見した時に国道事務所へ情報提供するのがROADパートナーだ。これまでも何度か、実際に情報提供を行ったという。

国道の異常報告

平成13年に取得したISO14001の環境活動の一貫として、省エネルギー、省資源、リサイクル活

帝国建設コンサルタンツ

メモ

★本社 岐阜市青柳町2の10
★電話 058・251・2176
★URL <http://www.teikoku-eng.co.jp/>



「ぎふ・ロード・プレーヤー」事業に参加し、忠節橋周辺を清掃

自然学総研とエコ小論文冊子も

活動の推進をはじめ環境に貢献する活動(環境に有益な活動)を展開。地域清掃にも取り組んでいる。平成17年8月から岐阜県が実施する「ぎふ・ロード・プレーヤー」事業に参加し、基本的に隔月、本社社員全員で、忠節橋周辺の清掃・美化活動を実施している。

ゴミはタバコの吸い殻、飲食の空き容器が多量、都市と自然、生物も、この活動を始めた当初に比べると減ってきた。また地域住民から「苦勞さま」「以前よりきれいになった」と、感謝の声を掛けてもらっている。

今後、環境保全の取り組みで地域貢献できる岐阜支社、技術センターがあれば、できるだけ実施。平成17年8月参加していききたいというから岐阜市が推進する岐う。



自然学総合研究所とともに発行している小冊子「いのち四季彩時」

皇版アパルト・プログラム「ぎふまち育て隊」に参加し、それぞれ社屋周辺の道路、公園の清掃・美化活動に取り組んでいる。その他の地域の貢献活動では、平成16年から長良川右岸千鳥橋上流の河川敷で行われている竹林整備にも積極的に取り組んでいる。現在